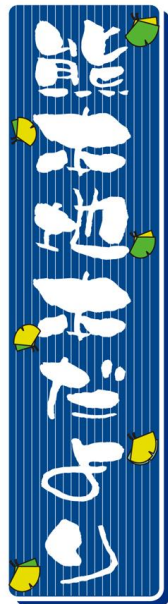


# 未来へはばたけ!



**着隊業務**

自衛隊熊本地方協力本部(本部長 一等陸佐 橋本 賦)は、三月二十四日(水)から四月一日(木)までの間、各教育隊への着隊支援を実施しました。各日ともに県内各地より夢と希望、そして大きな荷物を抱えた若人達が発会場に集合し、みんな元気いっぱい各教育隊へと出発しました。

なかでも三月三十一日(水)及び四月一日(木)は九州内・外を問わず、陸空の一般曹候補生及び自衛官候補生の出発日であり、出発会場はたくさんの方々と見送りの家族と友人で埋め尽くされました。若人達は出発までのわずかな時間を家族や友人と話をしたり写真を撮り合ったりとしばしの別れを惜しんでいました。出発の時間となりバスに乗り込む際に力強く握手し、激励の言葉をかける父親や手にハンカチを握りしめ涙を拭う母親の姿に、我が子に対するご家族の強い

**発行所**

自衛隊熊本地方協力本部  
〒860-0047  
熊本市西区春日2丁目10番1号  
熊本地方合同庁舎B棟3階  
TEL 096-297-2053

熊本地本  検索

<http://www.mod.go.jp/pco/kumamoto/>

熊本地本 公式HP  
熊本地本 公式Twitter  
熊本地本 公式インスタ

## 令和2年度 募集成果

自衛官等募集におきましては、学校、自治体、関係機関、各協力団体等の皆様から多大なご支援・ご協力を賜りましたことをまずは紙面をお借りして深く御礼申し上げます。

令和2年度の募集業務は、前年度に引き続き少子化、高学歴化等、募集環境の厳しさに加えコロナ禍の影響を受けました。

令和2年度の募集実績は、1,827名の志願者を獲得し、陸海空自衛官等を451名入隊・入校させることが出来ました。

これは、本部及び各地域事務所並びに広報官の地道な努力のみならず、募集相談員や協力団体等のご協力のおかげであり感謝申し上げます。

令和3年度の自衛官募集業務におきましては、新型コロナウイルスに負けることなく、ここ「尚武の地」熊本の気風と伝統を受け継ぎ、組織力を最大限に発揮して、新たな施策を積極的に実施し、全ての募集種目の完全達成ができるよう、全身全霊で取り組んでまいります。引き続き、皆様のご支援・ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

想いを感じました。前途を祝福するかのような雲一つない快晴の天候に恵まれ、バスに乗車した若人は晴れ晴れとした表情で元気に手を振り、家族や友人達の声援に応えつつ、それぞれの目的地に向け出発しました。



## 令和2年度の成果

種 目	目標(名)	目標志願者(名)	入隊者等(名)
一般幹部候補生	5	52	1
防衛大学校	10	推 薦	推 薦
		13	総 選
		146	10
防衛医科 大学校	3	医 学	1
		看 護	3
高等工科 学校	16	推 薦	6
		一 般	12
航空学生	4	45	4
一般曹 候補生	男 子	157	167
	女 子	22	20
自衛官 候補生	男 子	126	146
	女 子	47	53
予備自衛官補	23	44	23
合 計	413	1,827	451

○ 各種目について一部を除き、全て達成することができました。ご支援・ご協力ありがとうございました。



自衛隊熊本地方協力本部は、自衛隊に対する国民の期待が益々高まっている中、これからの自衛隊を担っていく若者を一人でも多く、この熊本の地から送り出したいと考えています。

令和3年度も引き続き、優秀な入隊者等を獲得すべく地本一丸となって取り組んで参ります。

### 雇用企業様の声



企業名：三菱電機ライフサービス  
(株)熊本支店  
役職：支店長

**田井 孝二 様**

#### 1. 企業の概要及び事業内容等

当社は、親会社である三菱電機株式会社並びに関係会社の従業員福利厚生面の向上を目的として1964年に創立されました。現在では、三菱電機の各事業所に対応する形で約40か所の営業拠点を設け、全国で幅広いサービスを提供しています。その中で、合志市御代志にある「熊本支店」は1986年に事業を開始し、お客様のニーズに応えながら多様な事業を拡大し、現在では次のような事業を展開しています。

- (1) 不動産サービス事業  
(不動産の売買・賃貸の斡旋、社員寮の管理等)
- (2) ビジネスサービス事業  
(保安警備、車両運行管理、工場内環境整備・美化、事務代行等)
- (3) フードサービス事業 (食堂の運営、弁当の配送・提供等)
- (4) 物販サービス事業 (三菱電機製品の販売、売店の運営、各種ギフト・産地直送品の販売等)
- (5) 健康サポート事業 (特定保健指導、健康イベント・講座の開催等) 事業内容は多岐にわたりますが、「お客様の元気な笑顔が私たちの喜びです。」を社是とし、どの職場も質の高いサービスを提供すべく日々精進しています。

#### 2. 退職自衛官の採用理由

当社事業のうち、保安・警備業務の従事者は、安心・安全を守る高い使命感を持つ的確な業務遂行のもと、工場第二の「顔」として訪問者や近隣住民の方への丁寧な対応が求められる高度な業務です。

長年自衛官として勤務された皆様は、国家の安心・安全を守ってこられた方であり、その規律ある組織の中で、遵法精神と強い責任感、忍耐力に加えて礼節や協調性等が培われており、質の高い保安・警備サービスを提供する上で必要不可欠であると確信しています。

#### 3. 退職自衛官の職務内容及び勤務の様子

当社では、現在15名の退職自衛官の方に勤務いただいております。その多くの皆様が保安・警備業で活躍いただいております。職務内容は主に訪問者の受付や工場内の定期巡回、また巡回に合わせた消防設備の簡易点検等がありますが、時には工場内従業員を対象とした消防訓練の講師役や緊急時の対応等多岐にわたります。また、勤務についても交代勤務で運営していることから、「体力」や「体調管理」が求められますが、従事いただいている先輩の皆様はしっかりご対応いただき、日々安定した職場運営に貢献いただいております。

今回保安・警備業をご紹介させていただきましたが、これ以外の業務(環境整備・美化、フード事業など)でご活躍の先輩もいらっしゃいます。

皆様と一緒にいろいろな業務ができることを願っております。



前田様は、「自衛隊の各種行事やイベントに積極的に参加させていただけます。楽しみにしております。」との意欲的な意見をいただきました。今後とも自衛隊熊本地方協力本部では防衛モニターに対しては自衛隊の真の姿を見て頂く、建設的なご意見やご要望をいただけるよう支援を実施します。



### 令和2年度 就職援護及び予備自衛官業務成果

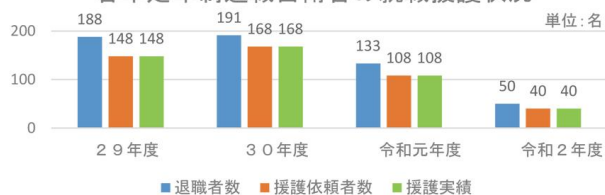
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、日本全体で経済をはじめ、勤務環境、生活様式等様々な面で影響を受けた1年となりました。

県内でも外出自粛要請や独自の緊急事態宣言が発出され、飲食店をはじめとする多くの企業へ影響が出ており、景気の動向と連動する有効求人倍率も、令和2年1月の1.52倍から令和3年3月の1.17倍まで下落を続けました。そのような厳しい状況において、熊本県自衛隊退職者雇用協議会、雇用協力企業の皆様のご協力により、自衛隊熊本地方協力本部の援護業務は再就職を希望する若年定年制退職隊員40名、任期制退職隊員27名全員の再就職が決定し、さらに予備自衛官業務におきましても即応予備自衛官160名、予備自衛官1,086名を確保し、西部方面隊が必要とする一定の勢力を確保することが出来ました。これも、皆様方の平素よりのご支援、ご協力の賜物と感謝申し上げます。

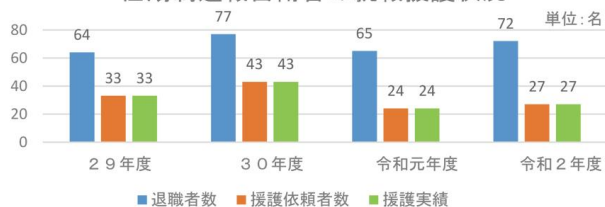
令和2年度は、尉官、准曹級の自衛官の定年延長の関係で退職者が少なくなりましたが、令和3年度は退職者数が例年並に戻る見込みです。

本年度も自衛隊熊本地方協力本部は援護業務・予備自衛官業務の任務に邁進していく所存でありますので、どうか引き続き皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。よろしくお願い申し上げます。

#### 若年定年制退職自衛官の就職援護状況



#### 任期制退職自衛官の就職援護状況



投稿者の後藤陸曹長 (予備自衛官担当)

本年二月に朝雲新聞社から熊本地方から投稿した「九州豪雨「故郷を守る。」即自が活躍」が優秀記事に選出されました。これからも予備自衛官等の活躍についてPRしていきますので、宜しくお願いします。

### 「朝雲新聞」優秀記事賞

### 防衛モニタータラシ 委嘱伝達式

令和三年四月二十日(火)水俣地域事務所において令和三年度防衛モニター委嘱伝達式、四月十九日(月)八代出張所において令和元年度防衛モニター委嘱終了に伴う伝達を、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しつつ実施しました。防衛モニターは、我が国の防衛問題及び防衛省・自衛隊に関し、広く国民一般の方の意見又は要望などを伺い、ご後諸施策に反映させることを目的に、防衛事務次官が委嘱するものであり、任期は二年となっております。

各伝達式について、水俣所においては、本部長より令和三年度防衛モニター委嘱者の前田様に対して委嘱状の伝達及び防衛モニター証明書交付が行われました。また、八代所は所長が、任期を終えられる大山様に委嘱終了証を伝達し、当モニターとしての任期中のご尽力に対して感謝の言葉を述べました。

今回、任期を終えられた大山様は、ご息も自衛隊に入隊されておられ、「モニター終了後も、家族会の一員として引き続き自衛隊にご支援を続けます。」とのありがたい言葉をいただきました。

# あそマル収穫祭

令和3年3月27日(土)・28日(日)の2日間、熊本県等が主催する「あそマル収穫祭(春)」を部隊とともに支援し、自衛隊をPRしました。

本イベントは、熊本地震の影響により崩落した阿蘇大橋の代替ルートとして新設された「新阿蘇大橋」の開通を記念して開催されました。



両日は、甚大な被害から復興を遂げた阿蘇東急ゴルフクラブの各施設を一般開放、特に27日(土)は晴天に恵まれ、春風が心地よい南阿蘇の大自然の中、阿蘇地域の住民をはじめとした熊本県内外の多くの家族連れなどが訪れ、賑わいを見せました。

自衛隊コーナーでは、熊本地震に伴う災害派遣で使用した軽装甲自動車や偵察用オートバイ等を第8偵察隊(北熊本)の隊員が体験談を踏まえてわかりやすく紹介しました。来場者は、普段見慣れない装備品の迫力や重厚感に圧倒され、会場は「実物は大きくてカッコいい!大きくなったら自衛官になってこれに乗りたい!」との子供たちの声で賑わい、隊員との記念撮影に盛り上がりを見せました。

また、募集・広報ブースでは自衛隊グッズや同イベントの開催を記念して作製した当日限定オリジナル缶バッジの配布を行い、熊本地本広報大使とともに自衛隊に対する親近感の醸成を図り、イベントの成功を祈念しました。

イベント終了後、帰隊する自衛隊員に対し「熊本地震の際には皆さんに大変お世話になりました。」と盛大な拍手と感謝のメールが多く、参加した隊員は和やかな雰囲気の中、会場を後にしました。



平成28年4月に発生した熊本地震は熊本県内及び大分県の一部に甚大な被害をもたらしました。震災後、熊本県は県民一丸となった復興の最中であり、阿蘇地域では昨年10月に国道57号線の通行が再開され、各種復興イベントが開催されているところです。

自衛隊熊本地方協力本部は、今後も地域と一体となった活動に努めるとともに、地域との懸け橋として、部員一同努めています。

# サテライトブース紹介

今年度、サクラマチクマモト及びJR熊本駅にサテライトブースを新たに開設しました。開設中は、たくさんのご来場ありがとうございました。



サクラマチクマモト3F

4月17日・18日  
24日・25日

5月 8日・9日

JR熊本駅

4月17日・18日



下通及びゆめタウン光の森のサテライトブースは、下記の期間において開設しますので、自衛隊について興味がある方は、ぜひお立ち寄りください。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止を万全にして、皆様のお越しをお待ちしております。



下通(COCOSA前)

4月3日(土)から8月末日まで  
の土・日・祝日  
11:00から  
18:45

ゆめタウン光の森(2F)

7月1日(休)から  
9月30日(休)まで  
10:00から  
19:00



# 体験搭乗(高遊原分屯地)

令和2年11月と令和3年3月、高遊原分屯地にて体験搭乗(CH-47JA)が行われ、募集対象者及び退職自衛官雇用企業主等約150名の方々が参加しました。コロナ禍ということで人数制限も



あり少数の方の搭乗となりましたが、搭乗された方々はとても満足されて帰って帰りました。参加者の方々からは、「初めて自衛隊の航空機に乗ることができ凄く楽しかった」などの感想が聞かれ、有意義な1日となったようです。



# これからのイベント情報



令和3年7月22日(木)海の日  
熊本港フェスティバル



令和3年8月23日(月)  
うと地蔵まつり



令和3年11月13日(土)・14日(日)  
みなと八代フェスティバル

※これらのイベント情報は予定ですので、新型コロナウイルス感染症の状況等次第で延期・中止等になる可能性があります。

